

東京2020パラリンピック

卓球男子シングルスに 浅野 俊 選手(高田中学校出身)が出場しました！



初戦で勝利し世界の8強入り

8月25日から27日まで行われました。浅野俊選手(PIA株式会社所属)は、初戦でオーストラリアの選手に快勝。次戦を落とし、2日後に迎えた準々決勝では今大会で優勝したハンガリーの選手から開始2セットを連取するも、その後3連続でセットを奪われ、惜しくも準々決勝敗退となりました。初のパラリンピックという舞台で力強いプレーを見せてくださいました。浅野選手大変おつかれさまでした！

予選リーグ:VSサミュエル・ポンアイネム(豪州) 3-1〇

予選リーグ:VSキム・ギテ(韓国) 1-3●

準々決勝:VSペーテル・パーロシュ(ハンガリー) 2-3●

【浅野俊選手コメント】

東京2020パラリンピックたくさんの応援ありがとうございました。結果は準々決勝で負けてしまいましたが、メダル獲得まであと一步まで戦えて、とても良い経験ができました。

最後の1本が近くて遠く感じましたが、勝ちきれる選手になれるよう、これから今まで以上に頑張りたいと思います。本当に色々な方々に支えられ、今回東京パラリンピックに出たこと、本当に嬉しく、楽しかったです。次のパリパラリンピックにも出場できるように、また1から頑張ります。

応援してくださったすべての方々本当にありがとうございました。

【恩師 金崎 良一 先生からのコメント】

(当時高田中学校長／現長与中学校長)

浅野選手が在学時、彼が障害を受け入れきれず、パラリンピック卓球大会に出るのをためらっていた時に、「進路に役立つかもしれない。君なら日本一になる可能性もある」と大会への出場を勧めました。今大会では、世界の凄い選手と伍して戦う成長した浅野君の姿に、元気をいただきました。これからさらなる活躍を心から願っています。



▲パラリンピック卓球日本代表選手および関係者の皆さん 前列左から3番目が浅野選手

県へ要望書を提出しました



8月20日、長崎県庁を訪れ、中村県知事と坂本県議会議長に要望書を提出しました。

今年は、一般国道207号の整備、高田南土地区画整理事業の整備促進、都市計画道路西高田線の整備促進、教育施設整備に必要な財源の確保、新型コロナワクチン接種の5項目を要望しました。

支えあい「ながよ」推進協議体 便り

問 介護保険課包括支援係 ☎801-5822



協議体は、地域の支えあいを考え実現させることを目的として発足しました。

みつば会サロン、にこにこサロンで「支えあい」講話をしました。住民同士の助け合いの必要性、生活支援(居場所・見守り・ボランティア・移動支援)、支えあい「ながよ」推進協議体についてお話ししました。

無料講話を実施していますので、介護保険課までお問い合わせください。お待ちしています。

学校法人西成学園 認定こども園 あやめ幼稚園 竣工式



8月24日に執り行われました。神事式が滞りなく終了した後、武田園長は、「共働き世帯が多くなり、ニーズに合わせて、幼保連携型の認定こども園へ移行し、保育の受け皿確保に努めるとともに、地域に根ざした園となるように努力します。」と決意を述べました。吉田町長は「県下に誇れる教育・福祉の場として、また、子どもたちが心身ともに明るく育つためにも、園と家庭と地域が連携を深め、共に力を合わせていきます。」とお祝いの言葉を述べました。

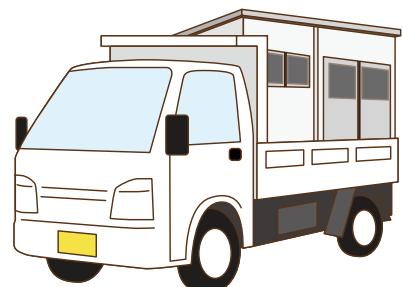


－「災害時における物資(ユニットハウス等)の供給に関する協定」の締結式－

8月23日、三協フロンティア株式会社と協定を締結しました。

協定内容は、『町内で災害が発生し、または発生する恐れがある場合、長与町の要請に応じて、三協フロンティア株式会社が保有するユニットハウス等(仮設トイレ、仮設事務所等)を現地まで運搬・設置する』というものです。

これにより、迅速な救援物資の供給が可能となります。



選挙における新型コロナウイルス感染症対策について

問 長与町選挙管理委員会事務局 ☎801-5781(長与町役場総務課内)

長与町選挙管理委員会では、有権者の皆さんに安心して投票を行っていただけるよう、投票所内での新型コロナウイルス感染症予防のため、次のような対策を行います。

有権者の皆さんにおかれましても、感染症対策へのご理解とご協力を願いします。

感染症対策の詳細につきましては、長与町選挙管理委員会ホームページをご覧ください。



選挙管理委員会が行う感染症対策

- ・期日前投票所、投票所および開票所にアルコール消毒液を設置します。
- ・投票管理者、投票立会人および投票事務従事者はマスクを着用し、手洗い・手指の消毒を励行します。
- ・投票所では、飛沫防止のため有権者と職員の間にパーテーションを設置します。
- ・筆記具は投票する際に個別にお渡します。
- ・なお、ご持参いただいた鉛筆またはシャープペンシル(黒文字)を使用することができます。
- ・投票所の換気を適時実施します。
- ・投票所内が混雑する場合、一定の距離を空けて並んでいただくよう場内整理に努めます。
- ・投票記載台は一定の間隔を空けて、他の有権者との距離を確保します。
- ・投票記載台などの消毒を徹底します。
- ・投票所における混雑・集中緩和のため、令和元年度7月21日執行の参議院議員通常選挙における時間別・日別の混雑状況をホームページ上に掲載していますのでご活用ください。



投票日当日の投票所の混雑緩和のため、**期日前投票の積極的な利用をお願いします。**

期日前投票を行う場合は、できるだけ滞在時間を短くするために、あらかじめ投票所入場券の裏面にある「期日前投票宣誓書」のご記入をお願いします。

※新型コロナウイルス感染症予防対策を理由に期日前投票を行う場合は、期日前投票宣誓書の当日投票できない事由欄は、「6天災または悪天候により投票所に到達することが困難」を選択してください。

特例郵便等投票について

新型コロナウイルス感染症で宿泊・自宅療養などをしている方で、一定の要件に該当する方は、令和3年6月23日以後にその期日を公示または告示される選挙から「特例郵便等投票」ができます。

○対象となる方

「特定患者等」に該当する選挙人で、投票用紙などの請求時において、外出自粛要請などに係る期間が投票をしようとする選挙の期日の公示または告示の翌日から当該選挙の投票日までの期間にかかると見込まれる方(※濃厚接触者の方は、対象ではありません)。

※「特定患者等」とは、感染症法または検疫法に基づく外出自粛要請を受けた方、検疫法に基づく隔離・停留の措置により宿泊施設内に収容されている方です。

特例郵便等投票を希望される方は、長与町選挙管理委員会に投票用紙などを請求していただく必要があります。請求書は、長与町選挙管理委員会のホームページからダウンロードして印刷していただくか、ご連絡いただければこちらから送付します。



詳細な手続などについては、長与町選挙管理委員会ホームページをご覧ください。

町の人事行政の運営などの状況を公表します

問 総務課総務人事係
☎801-5781

詳しくは、長与町ホームページをご覧ください。

職員の任免及び職員数に関する状況

①採用及び退職等の状況(令和2年度) (単位:人)

区分	採用	退職				
		定年	勧奨	自己都合	死亡	懲戒免職
一般行政職	7	2	0	0	0	0
水道局	2	2	0	0	0	0
計	9	4	0	0	0	0

※本公表における「一般行政職」とは、水道局以外の職員を指します。(以下同じ)

職員の給与の状況

①職員の平均年齢、平均給料月額の状況(令和2年4月1日現在)

区分	職員数(人)	平均年齢	職員1人あたりの平均給料月額
一般行政職	214	37歳 4月	289,980円
水道局	20	38歳 5月	295,515円
全職員	234	37歳 5月	290,461円

※教育職員(4人)・再任用職員(1人)は含みません。

③級別職員数の状況(令和2年4月1日現在)

区分	標準的な職務内容	職員数	割合
7級	部長、会計管理者、教育次長、局長、理事の職務	9人	3.90%
6級	課長、課長職に相当する局長、主幹の職務	23人	9.96%
5級	所長、室長、参事、課長補佐等の職務	20人	8.66%
4級	係長、上級主査、主任保健師等の職務	41人	17.74%
3級	主査、主任、技師、保健師等の上級職務	78人	33.77%
2級	主事、技師、保健師等の中級職務	24人	10.39%
1級	主事、技師、保健師等の初級職務	36人	15.58%

※教育職員(4人)は含みません。

職員の休暇等取得の状況

①年次有給休暇の取得状況

区分	平均取得日数(日)	有給休暇消化率(%)
一般行政職	10.2	50.99
水道局	13.5	67.35
全職員	10.5	52.31

※消化率 = (取得日数 / 令和2年付与日数) × 100

②育児休業及び部分休業の取得状況

育児休業新規取得者 7人 部分休業取得者 7人

職員の研修及び勤務成績の評定の状況

①研修の実績

「実務主義」、「支援主義」の基本方針に基づき、延べ601人に対し、職員研修を行いました。

②勤務成績の評定の状況

地方公務員法第23条の2各項規定に基づき、平成24年度より人事評価を実施しています。人事評価は、職員の質の向上(能力開発)による住民サービスの向上、および適正な評価と処遇反映により職員のモチベーションを高めるため、意欲・態度評価、能力評価、業績評価により実施しています。

②昇任及び降任の状況(令和2年度) (単位:人)

区分	昇任					降任
	係長級	課長補佐級	参事級	課長級	部長級	
一般行政職	5	1	0	5	4	1
水道局	1	0	0	0	0	0
計	6	1	0	5	4	1

②期末手当・勤勉手当の状況(令和2年度)

支給割合	期末手当	2.55月分
	勤勉手当	1.9月分
加算措置	職制上の段階、職務の級等による加算措置 役職加算 5~15%	

④特別職の報酬等の状況(令和2年度)

区分	給料(報酬)月額	期末手当
町長	857,000円	3.35月分
副町長	691,000円	
教育長	651,000円	
議長	343,000円	
副議長	285,000円	
議員	258,000円	

職員の分限及び懲戒処分の状況

①分限処分者の状況

休職 2人(心身の故障によるもの)
降任 0人(勤務実績が良くないもの)
その他の分限処分はありません。

②懲戒処分者の状況

懲戒処分者はいません。

職員の福祉及び利益の保護の状況

①衛生管理関係の実施状況

一般健康診断受診者 301人

②公務災害認定件数

0件

③職員会事業の実施状況

地方公務員法第42条の規定に基づく職員の保健、元気回復その他厚生に関する以下の事業を、長与町職員会(会員数235人)において実施しました。

- ・人間ドック及び各種がん検診の助成
- ・各種レクリエーション事業
- ・庁舎周辺の清掃
- ・その他職員の福利厚生に関する事業

集団健診(12月)のお知らせ

申・問 健康保険課健康増進係 ☎ 801-5820

時 12月16日(木)・17日(金)・18日(土)

所 健康センター

申 健康保険課健康増進係へ電話、または右のQRコードを読み取り、ホームページで申込み

✓ 申込期間 10月11日(月)～11月26日(金)

他 健診は、医療機関での受診も可能です。

詳しくは4月に各世帯へ配布している「令和3年度長与町健康診査のお知らせ」をご覧ください。



集団健診について▲
(町ホームページ)

対象者		健診の種類	12月16日 木	12月17日 金	12月18日 土 午前 女性のみ	12月18日 土 午後 女性のみ
長与町 国民健康保険 加入者	40～74歳の男女	特定健診 ^{※1}	○	○	○	
	30・35・40・45・50・ 55・60・65歳の男女	胃がんリスク健診 ^{※1}	○	○	○	
	20～39歳の男性	国保成人健診	○	○		
後期高齢者 医療制度加入者	75歳以上の男女	後期高齢者健診 ^{※1}	○	○	○	
長与町民	40歳以上の男女	各種がん検診 (肺・胃 ^{※2} ・大腸)	○	○	○	大腸のみ
		肝炎ウイルス検診	○	○	○	
	すべての男性	前立腺検診(料自費1,760円)	○	○		
	40歳以上の女性	乳がん検診 ^{※2}	○	○	○	○
	20歳以上の女性	子宮がん検診 ^{※2}	○	○	○	○
	20～39歳の女性	若年の健診	○	○	○	
	すべての女性	乳エコー検診 (料自費3,410円)	○	○	○	○

※1:受診券必要(5月発送済) ※2:昨年度受診者は対象外

粗大ごみの出し方に関するお知らせ

問 住民環境課環境係 ☎ 801-5824

令和4年3月末をもって、自治会における年に2回の粗大ごみの拠点回収(無料)を廃止します。

令和4年4月からは、「戸別有料収集」と「個人でのクリーンパーク長与への持ち込み」のみとなります。皆さまのご理解とご協力をお願いします。

何のためにするの?

- ①リデュース、リユース、リサイクルを促し、ごみの排出量の抑制につなげることで、ごみを処理することによる環境への負荷が少くなります。
- ②ごみを出す人(受益者本人)が直接費用を負担することになり、ごみ処理の費用が公平に負担されます。
- ③戸別で収集することで、違反ごみがなくなります。
- ④集積場所を管理している自治会役員の負担が軽減されます。

町内5つの「地区コミュニティ」とは

問 地域安全課地域協働係 ☎ 801-5662

長与町には、住民が主体となって住みよいまちづくりをするために、小学校区を基本とした「地区コミュニティ」があります。地区コミュニティは、8～12の自治会で構成されており、町内全域で5地区つくれられています。

期待される役割

- ①自治会の垣根を越えた取組が可能となる。
- ②地区内の情報が共有化できる。
- ③地区内の人間関係が深まる。
- ④地区内の様々な問題を、町と連携し早期に解決することが可能となる。

ぜひ、地区コミュニティの活動に参加してみましょう♪
詳しくは、町ホームページをご覧ください。





辺見一男 教授

2019年の日本の高齢化率(総人口に占める65歳以上の割合)は28.4%で世界のトップです。日本は世界一の高齢化社会になっているということです。高齢化の進展に伴って、高齢者の孤独死など様々な問題が起こるようになってきました。

最近はペットが家族の一員だと考える人が随分と増えてきています。ペットが家族の一員になれるのなら、ロボットも家族の一員になれるのではないかと思います。ロボットが高齢者と一緒に暮らすことができれば、高齢者の強い味方になると考えてこの研究を始めました。

この研究では、ユニロボット社製のコミュニケーションロボット(Unibo)を使っています。Uniboに種々の機能を追加することによって高齢者のサポートを行うようなシステムを開発し

ています。この研究は、情報技術と看護技術を融合する必要があるので、看護学科の先生たちとチームを組んで研究を行っています。

海外の研究者と話をしている時に、海外ではこのような研究はほとんど行われていないことに気付きました。彼らは人口統計から10年後、20年後には日本と同じ状況になるということは理解しているものの、実感がないために深刻さの度合いが違うのだと思います。ちなみに、日本の高齢化率が28.4%であるのに対して、米国は16.6%、お隣の韓国は15.8%です。米国や韓国にとって高齢化問題はまだまだ先の話なのです。そういう意味で、この研究は世界を10年リードしていると感じています。

このシステムは高齢者のフィジカル面(身体面)とメンタル面(精神面)を

サポートするために表1の機能を持っています(一部計画中のものも含みます)。図1にシステムの概要を示しました。図の中の①から⑥は表1の①から⑥の説明に対応しています。

このシステムにはまだまだ問題点がありますが、この研究が高齢者の生活をより良いものにしてくれることを信じて研究を行っています。

表1：システムが備える機能

フィジカル面のサポートを行う機能

- ①バイタルサインの取得
酸素飽和度、体温、血圧、脈拍を測定します。
- ②顔の写真撮影
医療機関に送るための顔の写真を撮影します。顔色は健康のパローメーターです。
- ③医療機関へのデータの送信
酸素飽和度、体温、血圧、脈拍、顔の写真を医療機関に送信します。
- ④嚥下訓練
誤嚥性肺炎を予防するために発声訓練、上肢・頭部の運動などを実施します。

メンタル面のサポートを行う機能

- ⑤TV電話での通話
UniboにはTV電話が内蔵されていますので、家族との会話や看護師との連絡を取ることができます。TV電話ですのでお孫さんの顔を見ながら話をすることが可能です。
- ⑥ゲーム
シリトリや歴史クイズなどUniboと一緒に楽しむことができます。



図1 システムの概要